

リンパ浮腫 の治療とケアが受けられます

北海道大学病院婦人科では、看護部と共同して平成21年12月より「リンパ浮腫ケア外来」を開設しました。従来の「リンパ浮腫外来」と「リンパ浮腫ケア外来」との間で連携をはかり、医師と看護師がチームを組んで、さらに充実したリンパ浮腫治療・ケアに尽力してまいります。

【目的】がん治療としてリンパ節郭清手術・放射線治療を行った後の後遺症であるリンパ浮腫の発症予防および早期発見・治療につとめ、主にリンパ浮腫の保存的治療によるリンパ浮腫の改善と合併症の予防を行います。

【対象】原則として

- 1) 続発性リンパ浮腫患者(主に婦人科がん、乳がんを代表としたリンパ節郭清手術後、放射線治療後のリンパ浮腫患者)
- 2) 女性患者
- 3) 外来通院患者

原発性リンパ浮腫患者、男性患者、入院患者については、希望時に応相談です。

【担当】婦人科医師(助教) 小林 範子 (医療リンパドレナージセラピスト)
婦人科看護師 和歌 里美 (医療リンパドレナージセラピスト)

リンパ浮腫外来

- ・医師による診察
- ・保険診療
- ・毎週(水) 9-17時
- ・事前予約制

- ・診断、検査
- ・治療方針の決定
- ・弾性着衣の処方
- ・装着指示書の記載
- ・定期フォローアップ
- ・ケア外来での治療効果判定

リンパ浮腫ケア外来

- ・医師、看護師による治療・ケア
- ・自由診療 1回7,992円(約60分)
- ・毎週(木) 9-17時
- ・事前予約制 1日4名
- ・場所 産婦人科外来診察室

- ・複合的理学療法
(医療リンパドレナージ、圧迫療法、スキンケア、圧迫下の運動療法)
- ・複合的理学療法のセルフケア指導
- ・日常生活指導



* リンパ浮腫でお困りの患者様は、まずははじめに「リンパ浮腫外来」をご予約下さい。 医師の診察により複合的理学療法が適応の場合は、ひきつづき「リンパ浮腫ケア外来」で治療・ケアを行います。「リンパ浮腫ケア外来」に直接予約することはできませんのであらかじめご了承下さい。

お問い合わせ先: 婦人科医師 小林範子 (PHS 82484)

産婦人科外来 011-706-5762 (内線5762, 5763)